

## 令和3年度地域振興基金を活用した区民活動助成事業一覧

1. 申請件数 6件

2. 選定件数 5件 ※スタートアップ助成3事業、チャレンジ助成2事業

	事業名	申請団体	助成額 (総事業費)
1	【スタートアップ助成 3年目】 みんなでつくる親子ひろば 「そとぼ〜よ！」@文庫の森	(特非)そとぼーよ (代表理事：本道 良子)	162,000 円 (544,425 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]			
<p>① 自然と関わる外遊びを通して、子どもの自己肯定感を育み、「子どもの遊び、学び、育ち」の意味や大切さを広く伝えていく。</p> <p>② 文庫の森で月2回金曜日に乳幼児親子対象の「屋外型親子ひろば」を開催する。</p> <p>③ 乳幼児期からの外遊び体験普及活動を通じて、人が自分らしく豊かに成長できるまちづくり、社会形成に寄与する。</p>			
2	【チャレンジ助成 3年目】 美容ボランティア人材養成事業	(特非)プラチナ美容塾 (理事長：伊藤 文子)	97,000 円 (151,450 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]			
<p>① 美容ボランティア講座、その後のボランティア体験を経て、地域ボランティア活動の活発化に寄与する。</p> <p>② 高齢者を中心に、美容講座やボランティア講座を開催し、技術を習得した後、実際に高齢者施設やオンラインで美容ボランティア体験をする。</p> <p>③ 講座受講者に対し、自分が必要とされていることへの気づきを促し、生きがいを感じてもらえる機会となる。また、地域のボランティア活動へとつなげることで、地域共生社会へ寄与できる。</p>			
3	【チャレンジ助成 3年目】 楽しいiPadライフを始めよう！～重度心身障害の方も一緒に～	(特非)ICT救助隊 (理事長：今井 啓二)	398,000 円 (614,675 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]			
<p>① 障害を持つ人の生活の質の向上のために、ICTを活用した、難病患者や重度障害者のコミュニケーション支援を行う。</p> <p>② コミュニケーション支援ができる家族や支援者に対して、iPadやICT機器の機能や使い方を学ぶ講習会を実施する。</p> <p>③ 障害者のコミュニケーション支援の必要性を周知できる機会を持つことで、今後さらに相談へとつなげていける。また参加者同士のつながりが持て、支援者の輪が広がる。</p>			
4	【スタートアップ助成 1年目】 すまいるキッズプログラム	すまいるキッズ (会長：西村 公児)	45,000 円 (60,902 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]			
<p>① GIGAスクール構想下においての、プログラミング教育による小学生のICT支援。</p> <p>② 小学生と保護者を対象にプログラミング教室を開催。PC・タブレットの操作方法や、プログラミングを楽しく学ぶ機会を提供。</p> <p>③ ICTについての関心が高まり、プログラムを通して自分の考えを表現することで、子どもの自己肯定力を育む。</p>			

5	【スタートアップ助成 1年目】 地域団体向けオンラインイベント 運営テクニック研修会	(一社)モノづくりXプログラミング for Shinagawa (代表理事：杉本 将輝)	163,000 円 (303,128 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]			
<p>① コロナ禍で地域団体の対面での事業開催が困難な中、オンラインでの事業運営で活動を発展させるための支援を行う。</p> <p>② 地域団体を対象とし、オンラインイベントの企画・ツールの活用方法・運営についてのノウハウを学ぶ研修会を実施する。</p> <p>③ 地域団体がオンラインイベントを実施できるようになることで、その活動を継続・発展させ地域社会への貢献ができる。</p>			
合計			865,000 円 (1,674,580 円)

3. 不選定事業 3件 ※チャレンジ助成 1事業

[書類審査] (1事業)

	事業名	申請団体
1	【チャレンジ助成 1年目】 AI (人工知能) による快適生活～新しいライフスタイル をめざして～	地域貢献団体※
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]		
<p>① AI により高齢者や障害者の方がコミュニケーションをとれるようになることで、社会参加ができ情報格差が軽減されるようにする。</p> <p>② 高齢者・障害者・支援者の方向けに AI を活用することでコミュニケーションが広がるという内容の講演会を実施。</p> <p>③ AI の活用により、コミュニケーションが拡大し、生活の質が向上する。</p>		
[不選定理由]		
・今回の申請内容は、令和元年度に採択実施された事業内容と類似しており、新規事業と判断できず本助成制度の対象事業と認められなかったため、不選定とする。		

※不選定のため団体名非表示